

補助金を活用して

令和7年度補正再生可能エネルギー導入拡大・分散型エネルギーリソース導入支援等事業費補助金(DR リソース導入のための家庭用蓄電システム等導入支援事業) ディマンドリスポンスの拡大に向けたIoT化推進事業

お使いの設備を低コストでIoT化し、 省エネを実現!

本事業では、電力の余剰時やひっ迫時に設備の稼働をコントロールすることで電力需要パターンを変化させるディマンドリスポンス(DR)の拡大に向けて、まだDRに活用されていない設備の“IoT化”を支援します。

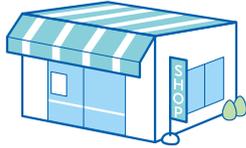


IoT化の
メリット例

1. DRを実施することでカーボンニュートラルに貢献!
2. リアルタイム遠隔監視・操作対応化による利便性の向上!
3. 改正省エネ法で追加されたDRの定期報告にも!
4. 設備利用の最適化によって省エネを実現!

IoT化が可能な施設や設備の例

小売店



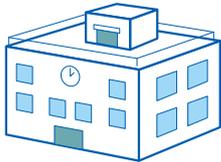
官公庁・オフィスビル



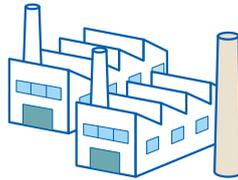
ホテル



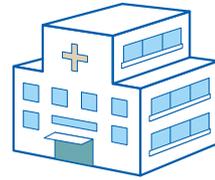
学校



工場



病院



DRアグリゲーター*

ここに掲載されていない施設や設備もIoT化の対象になります!
詳しくはDRアグリゲーターにご相談ください

*DRアグリゲーターの一覧はSIIのホームページからご確認いただけます

<https://sii.or.jp/DRIoT07r/>

補助率

1/2以内

補助上限額

1申請あたり

2,000万円

DRアグリゲーターが機器を保有する場合、需要家様の初期費用が0円となる場合もあります。

全体スケジュール

公募期間

2026年3月24日(火) → 11月27日(金)

交付決定

随時

交付申請受付からおおよそ3~6週間程度の審査期間を予定

事業期間

交付決定日~2027年2月1日(月)

申請

審査

事業期間

事業完了 /

2027年

2月1日(月)まで

事業開始

発注

設置

検収

支払い

交付決定日

※契約、発注等は必ず交付決定後に行ってください。

交付決定前に契約、発注等を行った場合は補助対象外となります。

申請単位

1申請あたりの申請単位:受電点単位

補助対象設備

高圧以上の需要家側に設置されている既存のリソース(蓄電池、空調設備、自家発電設備、生産設備等)をDR対応可能とするための設備(通信設備、センサー、EMS等のIoT化関連機器)

設備のリプレイスに
合わせたIoT化も
対象になります!

補助対象経費

設備費、工事費、設計費

問合せ先

一般社団法人 環境共創イニシアチブ IoT化事業担当

TEL 03-6281-5085

✉ dr_iot_shinsa@sii.or.jp

※受付時間は10:00~12:00、13:00~17:00(土日祝除く)

※通話料がかかりますのでご注意ください

詳細はホームページ・
公募要領をご覧ください。



<https://sii.or.jp/DRIoT07r/>